



プラグインの設定

アプリケーション プラグインによって、Cisco Unified CallManager の機能がさまざまに拡張されます。たとえば、Cisco Unified CallManager Attendant Console プラグインによって、受け付け担当者は、迅速にコールに応答し、コールを社内に転送することができます。また、JTAPI プラグインによって、コンピュータは、Java Telephony Application Programming Interface (JTAPI) を使用して Cisco Unified CallManager にアクセスするアプリケーションを運用することができます。

ここでは、次の内容について説明します。

- [プラグインのインストール \(P.85-1\)](#)
- [プラグイン URL の更新 \(P.85-3\)](#)
- [プラグイン URL 更新の設定値 \(P.85-4\)](#)

プラグインのインストール



ヒント

Cisco Unified CallManager をアップグレードした後は、Cisco CDR Analysis and Reporting プラグインを除くすべてのプラグインを再インストールする必要があります。

プラグインをインストールする場合は、インストール先のサーバで動作している侵入検知やアンチウィルスのサービスを事前に使用不可にしておいてください。

プラグインをインストールする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [プラグイン] の順に選択します。

[プラグインの検索と一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。ドロップダウンリスト ボックスを使用して、使用可能なプラグイン アプリケーションを検索します。

ステップ 2 最初の [検索対象: プラグイン、検索条件: プラグイン] ウィンドウドロップダウン リストボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [名前]
- [説明]

2 番目の [検索対象: プラグイン、検索条件: プラグイン] ウィンドウドロップダウン リストボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列と等しい]
- [が次の文字列で終わる]
- [が空である]
- [が空ではない]

[かつプラグインタイプが次に等しい] ドロップダウン リストボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [Application Menu]
- [Installation]
- [User Menu]
- [Telecaster Menu]

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**[検索]** をクリックします。



ヒント 使用可能なすべてのプラグインを検索するには、検索テキストを入力せずに **[検索]** をクリックします。

ステップ 4 インストールするプラグイン名をクリックします。

ステップ 5 [ダウンロード] リンクをクリックし、プラグインをダウンロードします。

ステップ 6 インストレーション ウィザードの指示に従って、インストレーションを実行します。

関連項目

- [プラグインの設定 \(P.85-1\)](#)
- [プラグイン URL の更新 \(P.85-3\)](#)

プラグイン URL の更新

Cisco Unified CallManager のインストールプロセス中、[プラグイン] テーブルに追加されたレコードは、[アプリケーション] ドロップダウンメニューを構築するために Cisco Unified CallManager の管理アプリケーションが使用する URL を指定します。Domain Name Server (DNS; ドメイン ネーム サーバ) が、インストール時に構築される URL の基礎を提供します。DNS が変更されても、URL は更新されません。

プラグイン URL の URL を更新する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [プラグイン] の順に選択します。

[プラグインの検索と一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 ドロップダウン リスト ボックスから、プラグイン名とプラグイン タイプを選択します。

ステップ 3 更新するプラグイン名をクリックします。

[プラグイン URL の更新 (Update Plugin URL)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 [カスタム URL] フィールドに URL を入力します。

ステップ 5 ツールバーに表示される [保存] アイコン (ウィンドウの左上隅) をクリックするか、またはウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックして、URL を更新および保存します。

関連項目

- [プラグインの設定 \(P.85-1\)](#)
- [プラグインのインストール \(P.85-1\)](#)

プラグイン URL 更新の設定値

表 85-1 では、プラグイン URL 更新の設定値について説明します。

表 85-1 プラグイン URL 更新の設定値

フィールド	説明
[プラグインの設定 (Plugin Settings)]	
[名前]	ドロップダウンリスト ボックスから、URL を変更するプラグイン名、たとえば、Cisco Unified CallManager Attendant Console などを選択します。
[プラグインタイプ]	ドロップダウンリスト ボックスから、URL を変更するプラグインタイプ、たとえば、アプリケーションまたはインストレーションを選択します。
[URL]	URL は自動的に表示されます。
[カスタム URL]	カスタム URL には英数字のみを使用します。
[ユーザオプションページに関するプラグインの表示]	ユーザ オプション ウィンドウにこのプラグインを表示するには、このチェックボックスをオンにします。